

令和5年度 第3四半期

---

厚生年金保険給付組合積立金 運用状況



## 目次

- ・ 令和5年度 第3四半期運用実績（概要） . . . . . P 2
- ・ 令和5年度 第3四半期市場環境（その1） . . . . . P 3
- ・ 令和5年度 第3四半期市場環境（その2） . . . . . P 4
- ・ 令和5年度 厚生年金保険給付組合積立金の資産構成割合 . . . . . P 5
- ・ 令和5年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用利回り . . . . . P 6
- ・ （参考）前年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用利回り . . . . . P 7
- ・ 令和5年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用収入の額 . . . . . P 8
- ・ （参考）前年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用収入の額 . . . . . P 9
- ・ 令和5年度 厚生年金保険給付組合積立金の資産の額 . . . . . P 10
- ・ 資産運用に関する専門用語の解説 . . . . . P 11

## 令和5年度 第3四半期運用実績（概要）

運用利回り + 2.72% ※修正総合収益率  
(第3四半期) (+ 1.09% ※実現収益率)

運用収益額 + 69億円 ※総合収益額  
(第3四半期) (+ 23億円 ※実現収益額)

運用資産残高 2,622億円  
(第3四半期末)

※ 情報公開を徹底する観点から、四半期ごとに運用状況の公表を行うものです。年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。

総合収益額は、各期末時点での時価に基づく評価であるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

(注1) 収益率及び収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注2) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## 令和5年度 第3四半期市場環境（その1）

### 【各市場の動き（令和5年10月～令和5年12月）】

- 国内債券：**10年国債利回りは低下（債券価格は上昇）しました。FRB（米連邦準備理事会）が、9月FOMC（米連邦公開市場委員会）で、年内の追加利上げを示唆すると、米国長期金利は上昇。連られて国内長期金利も上昇（債券価格は下落）しました。10月末には日銀のYCC（イールドカーブ・コントロール）政策の再柔軟化決定もありましたが、11月FOMCで利上げが見送られ、利上げ終了観測が台頭すると、米国長期金利に連れられ利回りは低下（債券価格は上昇）しました。
- 国内株式：**国内株式は上昇しました。9月、米国長期金利が上昇すると日米で株価は下落しました。10月、イスラエル情勢への警戒感が下落に輪をかけましたが、11月、米国で利上げ終了観測から株価が反転すると、米株への連動や、日銀の政策修正に対する慎重姿勢への安心感から上昇に転じました。
- 外国債券：**米国10年国債利回りは低下（債券価格は上昇）しました。9月、FOMCによる金融引き締め観測により、利回りは上昇し、一時5%台に達しましたが、11月、利上げ終了観測が漂うと利回りは低下し、期初を下回る3%台となりました。ドイツ10年国債利回りは低下（債券価格は上昇）しました。9月のECB（欧州中央銀行）の利上げや米国長期金利の上昇で、2.9%台まで上昇した利回りは、米国の利上げ終了観測に加え、域内インフレ率の鈍化、景気後退懸念から低下に転じ、一時2%を割り込む水準となりました。
- 外国株式：**米国株式は上昇しました。金融引き締め長期化観測や中東紛争の勃発で値を下げましたが、11月FOMC後の、利上げ終了観測から反転、12月FOMCで来年3回の利下げが示唆されると、NYダウは約2年ぶりに過去最高値を更新しました。欧州株式は上昇しました。最大の貿易相手国である中国経済の低迷や、域内景気の後退懸念から株価は下落する局面もありましたが、インフレ率の鈍化、ECBの利上げ終了観測から上昇しました。
- 外国為替：**ドル/円はドル安・円高となりました。FRBの引き締め長期化姿勢、中東紛争の勃発等から、一時リスク回避的なドル買が見られましたが、米国の利上げ終了観測からドル高修正に転じ、期末にかけては日米金利差縮小の思惑等から、大幅なドル安・円高となりました。ユーロ/円はユーロ安・円高となりました。期初のECBの利上げは最終局面との観測が、域内インフレ率の鈍化や景気後退懸念を背景に、利上げ終了観測へと変化していく過程で、ドル同様にユーロ高修正に転じ、期末にかけてユーロ安・円高が進展しました。

### ○ ベンチマーク収益率

	令和5年9月末～ 令和5年12月末
<国内債券> NOMURA-BPI総合	0.89%
<国内株式> TOPIX（配当込み）	2.04%
<外国債券> FTSE世界国債インデックス （除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース）	2.56%
<外国株式> MSCI ACWI （除く日本、円ベース、配当込み）	5.17%

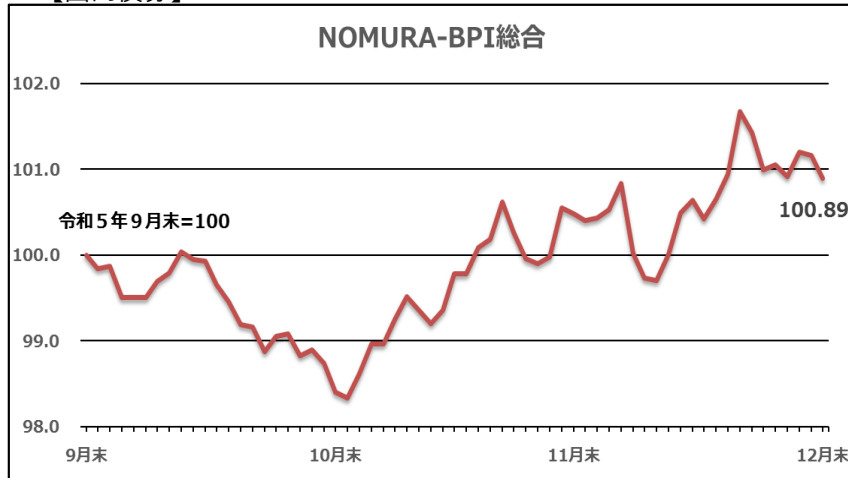
### ○ 参考指標

		令和5年9月末	令和5年10月末	令和5年11月末	令和5年12月末
国内債券	新発10年国債利回り（%）	0.765	0.947	0.672	0.614
国内株式	TOPIX（ポイント）	2,323.39	2,253.72	2,374.93	2,366.39
	日経平均株価（円）	31,857.62	30,858.85	33,486.89	33,464.17
外国債券	米国10年国債利回り（%）	4.571	4.931	4.326	3.879
	ドイツ10年国債利回り（%）	2.839	2.806	2.447	2.024
外国株式	NYダウ（ドル）	33,507.50	33,052.87	35,950.89	37,689.54
	ドイツDAX（ポイント）	15,386.58	14,810.34	16,215.43	16,751.64
外国為替	ドル/円（円）	149.37	151.68	148.20	141.04
	ユーロ/円（円）	157.95	160.41	161.37	155.72

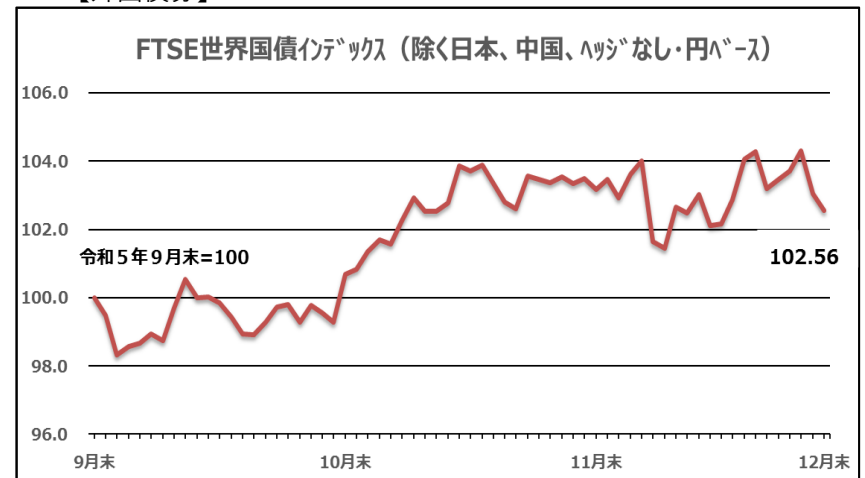
## 令和5年度 第3四半期市場環境(その2)

ベンチマークインデックスの推移 (令和5年度第3四半期) ※令和5年9月末時点の指数を「100」としてグラフ化しています

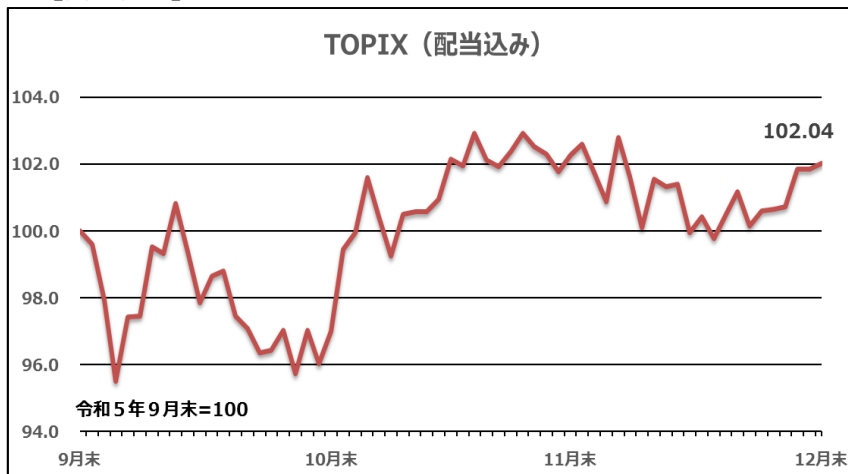
【国内債券】



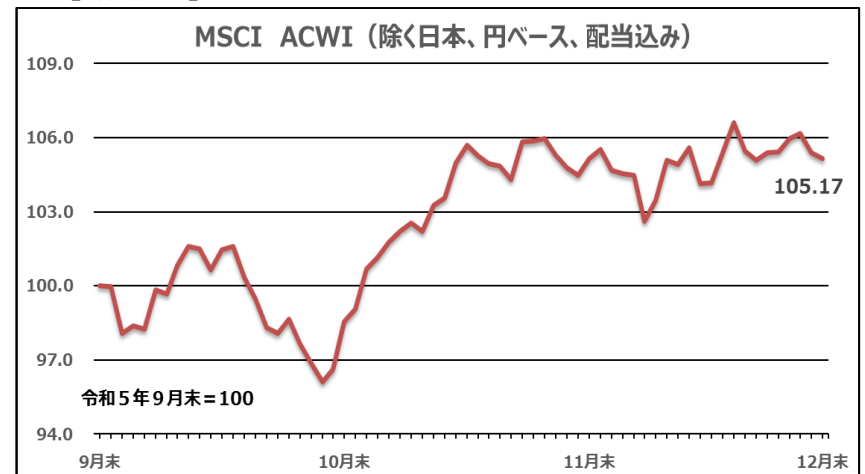
【外国債券】



【国内株式】



【外国株式】

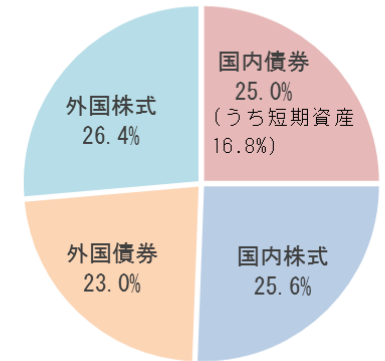


## 令和5年度 厚生年金保険給付組合積立金の資産構成割合

(単位：%)

	令和4年度 年度末	令和5年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	27.3	19.0	25.6	25.0	—	25.0
うち短期資産	(18.3)	(9.7)	(17.3)	(16.8)	—	
国内株式	25.4	27.4	25.5	25.6	—	25.0
外国債券	22.8	25.4	23.1	23.0	—	25.0
外国株式	24.6	28.2	25.8	26.4	—	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	—	100.0

第3四半期末 運用資産別の構成割合



- (注1) 基本ポートフォリオは、国内債券25% (±20%)、国内株式25% (±12%)、外国債券25% (±9%)、外国株式25% (±11%)です (括弧内は、許容乖離幅)。  
(注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。  
(注3) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。  
(注4) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として当該ファンドが主に持つ資産の資産区分に計上しております。  
(注5) 短期資産は未払金等を考慮しているため、マイナスの数値になることがあります。

## 令和5年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用利回り

- 令和5年度第3四半期の修正総合収益率は、2.72%となりました。なお、実現収益率は、1.09%です。  
 ○時間加重収益率については2.77%となり、資産別では、国内債券は0.30%、国内株式は2.78%、外国債券は2.56%、外国株式は5.11%となりました。

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	9.67	▲0.10	2.72	—	12.15

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	10.01	▲0.11	2.77	—	12.93
国内債券	0.53	▲0.99	0.30	—	▲0.17
うち短期資産	(0.27)	(0.01)	(▲0.01)	—	(0.28)
国内株式	13.21	1.67	2.78	—	18.30
外国債券	7.78	▲0.99	2.56	—	9.46
外国株式	15.76	▲0.21	5.11	—	21.42

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	2.32	1.49	1.09	—	4.83

- (注1) 各四半期および「年度計」の収益率は期間率です。  
 (注2) 時間加重収益率は、運用手数料控除前のものです。  
 (注3) 修正総合収益率と実現収益率は、運用手数料控除後のものです。  
 (注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 前年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用利回り

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	▲2.29	▲0.44	▲1.04	5.07	1.17

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	▲2.39	▲0.41	▲1.14	5.10	1.00
国内債券	▲0.96	▲0.65	▲1.33	0.87	▲2.07
うち短期資産	(0.22)	(0.08)	(▲0.54)	(0.03)	(▲0.21)
国内株式	▲4.34	0.20	3.01	7.76	6.40
外国債券	2.64	▲1.77	▲5.67	4.50	▲0.61
外国株式	▲6.52	0.31	▲0.60	8.27	0.91

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	2.58	1.10	1.29	0.58	5.49



## 令和5年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用収入の額

- 令和5年度第3四半期の総合収益額は、69億円となりました。なお、実現収益額は、23億円です。  
 ○資産別の総合収益額については、国内債券は2億円、国内株式は18億円、外国債券は15億円、  
 外国株式は34億円となりました。

(単位：億円)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	215	▲2	69	—	282
国内債券	2	▲6	2	—	▲2
うち短期資産	(0)	(0)	(▲0)	—	(0)
国内株式	79	11	18	—	108
外国債券	43	▲6	15	—	52
外国株式	91	▲1	34	—	123

(単位：億円)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	45	31	23	—	99

- (注1) 収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。  
 (注2) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。  
 (注3) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。  
 (注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## (参考) 前年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用収入の額

(単位：億円)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	▲53	▲10	▲24	114	28
国内債券	▲5	▲2	▲6	4	▲10
うち短期資産	(1)	(0)	(▲1)	(0)	(▲0)
国内株式	▲25	1	17	43	36
外国債券	15	▲10	▲32	23	▲3
外国株式	▲38	2	▲3	44	5

(単位：億円)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	51	22	26	12	111

## 令和5年度 厚生年金保険給付組合積立金の資産の額

(単位：億円)

	令和5年度											
	第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	447	445	▲2	659	654	▲5	658	655	▲3	—	—	—
うち短期資産	(227)	(228)	(0)	(442)	(442)	(0)	(441)	(441)	(▲0)	—	—	—
国内株式	476	642	166	482	652	170	494	671	177	—	—	—
外国債券	555	595	39	563	589	26	570	604	34	—	—	—
外国株式	416	661	245	430	659	229	438	692	254	—	—	—
合計	1,894	2,342	448	2,134	2,554	420	2,160	2,622	461	—	—	—

(単位：億円)

	令和4年度											
	第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	436	433	▲3	637	632	▲6	601	593	▲8	663	661	▲3
うち短期資産	(213)	(213)	(0)	(415)	(415)	(0)	(381)	(381)	(▲0)	(444)	(444)	(▲0)
国内株式	492	556	64	492	556	64	504	573	70	512	615	103
外国債券	533	569	37	539	560	21	546	528	▲17	553	551	▲2
外国株式	395	555	160	405	556	151	421	552	131	422	596	174
合計	1,855	2,113	257	2,074	2,304	230	2,071	2,247	175	2,151	2,422	272

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 上記数値(令和5年度)は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として当該ファンドが主に持つ資産の資産区分に計上しております。

(注4) 短期資産は未払金等を考慮しているため、簿価、時価共にマイナスの数値となることがあります。

## 資産運用に関する専門用語の解説

- 厚生年金保険給付組合積立金  
東京都職員共済組合が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化に際し仕分けられた厚生年金部分の年金積立金です。
- 退職等年金給付組合積立金  
東京都職員共済組合が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化の際に新たに創設された民間の企業年金に相当する年金積立金で、退職給付の一部となっています。
- 経過的長期給付組合積立金  
東京都職員共済組合が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化に際し仕分けられた旧職域部分の年金積立金です。
- 時間加重収益率  
時間加重収益率は、時価に基づく運用収益に基づき、運用機関が自ら決めることができない運用元本の流出入の影響を排除して求めた収益率であり、その運用実績とベンチマーク収益率（市場平均収益率）との比較により、運用能力を評価することが可能になります。  
東京都職員共済組合では、時間加重収益率の市場平均対比での超過収益率を測定し、運用行動の自己評価と運用受託機関の定量評価に使用しています。  
(計算式)  
時間加重収益率は、次の式により日次の収益率から月次の収益率を算出し、n期間の収益率を算出したものです。
  - ①日次の収益率 = { 当日時価総額 / ( 前日時価総額 + ( 当日の資金追加額 - 当日の資金回収額 ) ) } - 1
  - ②月次の収益率 =  $(1+r_1) (1+r_2) \cdots (1+r_n) - 1$                        $r =$  日次収益率
  - ③n期間の収益率 =  $(1+R_1) (1+R_2) \cdots (1+R_n) - 1$                        $R =$  月次収益率
- 実現収益額  
(計算式)  
実現収益額 = 売買損益 + 利息・配当金収入 + 未収収益増減 ( 当期末未収収益 - 前期末未収収益 )
- 実現収益率  
(計算式)  
実現収益率 = 実現収益額 ÷ 簿価平均残高

- 総合収益額  
 実現収益額に資産の時価評価による評価損益を加味することにより、時価に基づく収益把握を行ったものです。  
 (計算式)  

$$\text{総合収益額} = \text{実現収益額} + \text{評価損益増減 (当期末評価損益 - 前期末評価損益)}$$
  
- 修正総合収益率  
 時価ベースで運用成果を測定する尺度の1つです。総合収益額を、元本平均残高に前期末未収収益と前期末評価損益を加えたもので除した時価ベースの比率です。算出が比較的容易なことから、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。  
 (計算式)  

$$\text{修正総合収益率} = \text{総合収益額} / (\text{簿価平均残高} + \text{前期末未収収益} + \text{前期末評価損益})$$
  
- ベンチマーク  
 運用成果を評価する際に、相対比較の対象となる基準指標のことをいい、市場の動きを代表する指標を使用しています。東京都職員共済組合で採用している各運用資産のベンチマークは以下のとおりです。
  - 1 国内債券
    - ・ NOMURA - BPI 総合  
 野村證券株式会社が作成・公表している国内債券のベンチマークです。  
 ※NOMURA - BPI 総合は、その著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。  
 株式会社野村総合研究所及び野村證券株式会社は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。  
 また、株式会社野村総合研究所及び野村證券株式会社は、当該指数に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該指数の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。
  
  - 2 国内株式
    - ・ TOPIX (配当込み)  
 東京証券取引所が作成・公表している国内株式のベンチマークです。  
 ※東証株価指数 (TOPIX) は、株式会社東京証券取引所 (株東京証券取引所) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数 (TOPIX) の商標又は標章に関するすべての権利は株東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、(株)東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、(株)東京証券取引所は、本件商品の発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。
  
  - 3 外国債券
    - ・ FTSE 世界国債インデックス (除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)  
 FTSE Fixed Income LLCが作成・公表している外国債券のベンチマークです。  
 ※このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

4 外国株式

・MSCI ACWI（除く日本、円ベース、配当込み）

MSCI Incが作成・公表している日本を除く先進国及び新興国で構成された外国株式のベンチマークです。

○ ベンチマーク収益率

ベンチマークの騰落率、いわゆる市場平均収益率のことです。